

令和4年5月16日～5月22日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和4年度第3報)

1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

5月16日～5月22日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、20前後で変化し、22日は「注意」を示す21以上25未満となりました。6都市の10年間平均値と比較すると22日を除いて低くなり、3以上低くなる日もありました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、鹿児島、那覇で「警戒」を示す25以上28未満となる日がありました(表1、表2参照)。

全国を見ると、中国地方以南で25以上、沖縄・小笠原地方では28以上となる日がありました。

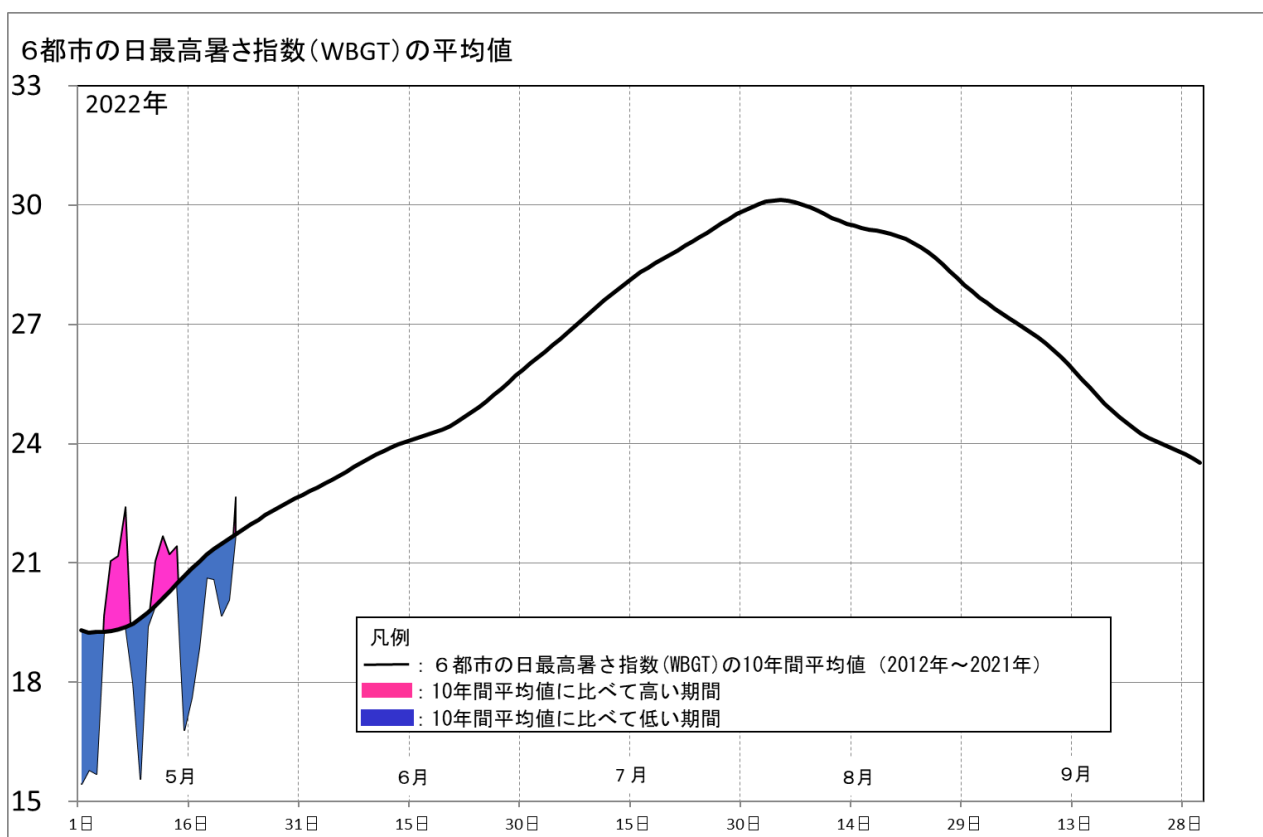


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(5月16日～5月22日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
16	15.8	14.2	17.1	15.6	18.0	18.0	16.5	19.5	20.4	19.4	18.6	17.6
17	16.8	16.3	18.3	17.0	17.9	19.7	19.1	20.3	21.2	21.9	20.7	18.9
18	19.0	18.0	18.8	21.9	20.9	20.6	19.2	20.5	22.4	21.1	23.5	20.6
19	18.5	20.4	19.5	22.6	21.5	19.5	19.4	21.8	21.1	20.8	25.3	20.6
20	18.5	20.9	19.3	22.9	19.2	19.4	17.9	20.7	19.3	20.2	24.6	19.7
21	19.8	21.2	20.7	19.8	19.1	19.1	18.8	19.4	22.9	20.8	25.5	20.1
22	19.7	18.6	21.0	23.5	23.1	21.4	22.0	22.6	24.9	25.3	26.5	22.7

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の5月16日～5月22日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8

ほぼ安全	注意	警戒	嚴重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

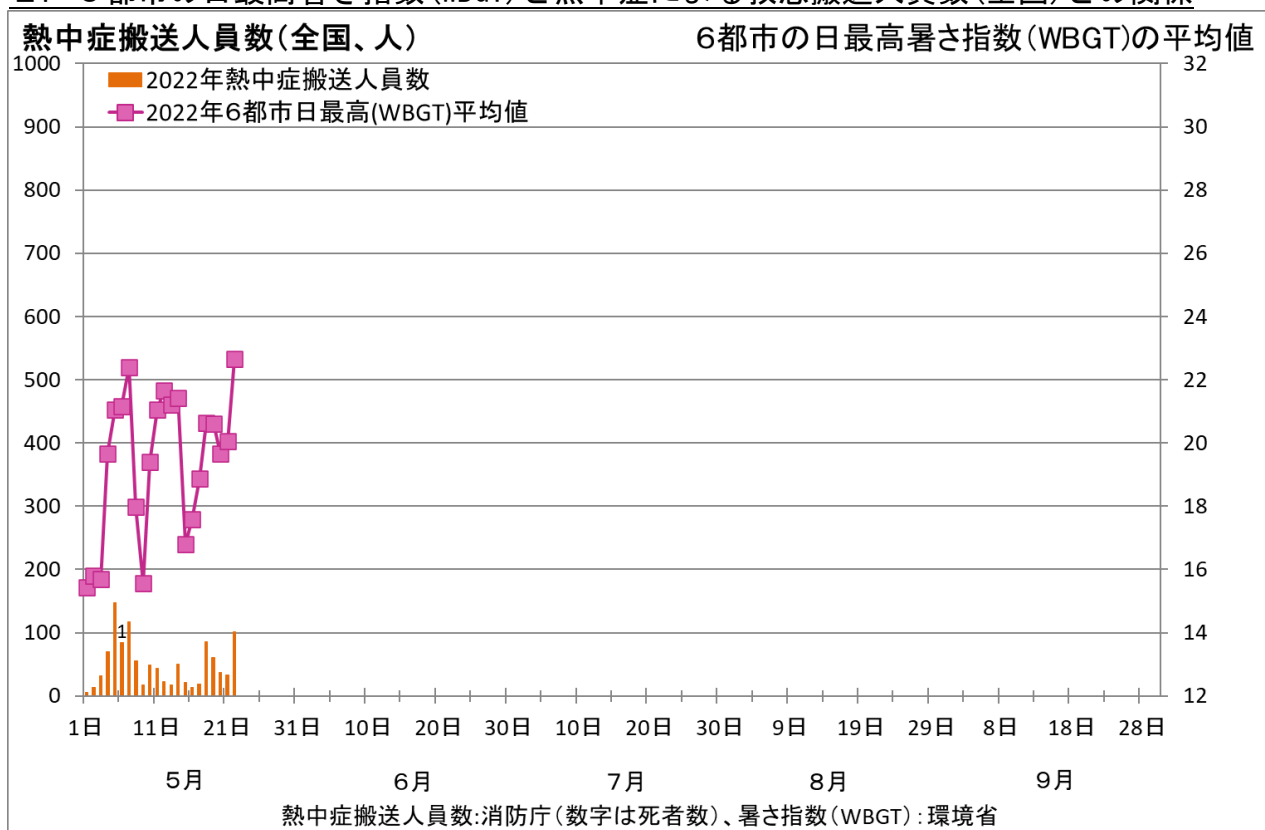


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

5月16日から5月22日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、20前後で変化し、22日は「注意」を示す21以上25未満となりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、5月22日の102名が最高で、この期間の総数は349人となりました(図2)。

3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

5月16日から5月22日まで、熱中症警戒アラート発表が発表された地域はありません（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（5月16日から5月22日）

地方 ^{※1}	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 ^{※2}	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 ^{※1}	中国	四国	九州北部 ^{※3}	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 ^{※2}	0	0	0	0	0	
のべ回数	0	0	0	0	0	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

4. 今後の見通しと注意点

5月27日までは、北海道地方以南では「警戒」を示す25以上、沖縄地方以南で「嚴重警戒」を示す28以上になる地点がある見込みです。

気象庁の週間天気予報（5月25日発表、予報期間：5月26日～6月1日）によると、「最高気温は、平年並みか平年より高い日が多い見込みですが、期間の後半に平年より低くなる所もある見込みです。最低気温は、平年並みか平年より高い日が多くなる見込みですが、期間の中頃に平年より低くなる所もある見込みです。」となっております^{※4}。

※4：全国の地方週間予報から気温予報の概要を編集。詳しくは気象庁ホームページの最新情報を参照願います。

○気温の変動が激しく、湿度も高くなり、真夏並みに日差しが強くなる日もありますので、熱中症にお気を付け下さい。特に体調の変化に気付きにくい高齢者や子どもさんには、積極的な声かけ等をお願いいたします。

